

# 東京農業大学 リカレントスクール・造園・2018

(公社)日本造園学会 造園CPD認定プログラム

## 造園の生業に希望を

今年度の東京農業大学緑友会リカレントスクールは、「造園の生業に希望を」をテーマとします。種々、その経営が試されている造園業について、複数の視点から学び、参加者全員で一緒に考えてみたいと思います。最近の話題として働き方改革や生産性向上が頻繁に見られ、人手不足やIoTやAIの活用や連携も話題に上ります。社会的な課題が多くのかかっていることから、これに対応するにはできるだけ多くの経験から学ぶのが良いように思います。そこで今年度は、五つの話題を提供していただくことにしました。

日本の造園建設業を幅広く、奥深く学ぶことから始まります。そして明治150年のこの機を捉えて、現代園芸と緑化のルーツについてしっかりと学んでみたいと思います。この二回の講義で、これまでの造園の生業の大きな傾向、特徴をつかむことができます。

そして秋の収穫祭後は、希望の星を探して、母校の門をくぐり教室に足を運んでください。

造園の枠にとらわれることなく今年度のテーマにアプローチしてみるのも「希望の達成には有効」と信じます。母校の東京農大には経営者会議があります。会長の新田恭一郎さんの「起業して経営者を目指す」をお聴きすることにします。そして後半の二回は、見事、夢を現実に導いたお二人の登場となります。前世紀終わりの四半世紀に「環境の時代」が到来しましたが、これを見事に受け止めて新しい造園分野を開拓した話し、そして最後には成熟社会の日本での「もうひとつの大きな課題である地方再生」に造園が如何に挑戦できるのか、その醍醐味を知ることしましょう。

盛りだくさんの話題を提供していただきます。造園の未来を悲観的に考えている人も。もちろん多くの夢を抱いている人も、この機会を逃すことなく集中的に「学び足し」しましょう。また積極的に議論に参加し、人のネットワークを広げましょう。緑友会は今年度も皆さんに有効と思われるプログラムを提供いたします。一人でも多くの方が参加されるようご案内いたします。

主催・共催：東京農業大学緑友会・東京農業大学総合研究所研究会 環境緑化部会  
東京農業大学造園科学科・大学院造園学専攻  
主管：東京農業大学東京緑友会

第1回： 9月18日(火) 18:30~20:00

### 日本の造園建設業を俯瞰する

たかなし まさあき  
高梨 雅明 氏 ( (一社)日本造園建設業協会 常任顧問・東京農大客員教授)

第2回： 10月16日(火) 18:30~20:00

### 現代園芸・緑化のルーツ

こんどう みつお  
近藤 三雄 氏 (東京農業大学名誉教授)

第3回： 11月21日(水) 18:30~20:00

### 起業して経営者を目指す

にったきよういちろう  
新田恭一郎 氏 (株式会社 ホテルサンバレー 代表取締役会長・東京農大経営者会議会長)

第4回： 12月18日(火) 18:30~20:00

### 環境時代の新造園に挑戦して

たかつか さとし  
高塚 敏 氏 (株式会社 地域環境計画 代表取締役)

第5回： 1月15日(火) 18:30~20:00

### 地方を元気にするランドスケープ事業の展開

むらた しゅういち  
村田 周一 氏 (株式会社 高野ランドスケーププランニング 代表取締役)

# リカレントスクール 造園 ・ 2018

平成30年9月～平成31年1月（全5回）

- リカレントスクールは、「造園」の小さな継続教育塾です。

本講習会は、全国連合組織である東京農業大学緑友会が造園 CPD 協議会に加入することで、全国の全ての会員の皆様に、継続教育の受講機会をつくるものとして企画されました

今年度の東京農業大学緑友会リカレントスクールは、「造園の生業に希望を」をテーマとします。種々、その経営が試されている造園業について、複数の視点から学び、参加者全員で一緒に考えてみたいと思います。最近の話題として働き方改革や生産性向上が頻繁に見られ、人手不足やIoTやAIの活用や連携も話題に上ります。社会的な課題が多くのかかっている事から、これに対応するにはできるだけ多くの経験から学ぶのが良いように思います。そこで今年度は、五つの話題を提供していただくことにしました。

日本の造園建設業を幅広く、奥深く学ぶことから始まります。そして明治150年のこの機を捉えて、現代園芸と緑化のルーツについてしっかりと学んでみたいと思います。この二回の講義で、これまでの造園の生業の大きな傾向、特徴をつかむことができます。

そして秋の収穫祭後は、希望の星を探して、母校の門をくぐり教室に足を運んでください。

造園の枠にとらわれることなく今年度のテーマにアプローチしてみるのも「希望の達成には有効」と信じます。母校の東京農大には経営者会議があります。会長の新田恭一郎さんの「起業して経営者を目指す」をお聴きすることにします。そして後半の二回は、見事、夢を現実に導いたお二人の登場となります。前世紀終わりの四半世紀に「環境の時代」が到来しましたが、これを見事に受け止めて新しい造園分野を開拓した話し、そして最後には成熟社会の日本での「もうひとつの大きな課題である地方再生」に造園が如何に挑戦できるのか、その醍醐味を知ることしましょう。

盛りだくさんの話題を提供していただきます。造園の未来を悲観的に考えている人も、もちろん多くの夢を抱いている人も、この機会を逃すことなく集中的に「学び足し」しましょう。また積極的に議論に参加し、人のネットワークを広げましょう。緑友会は今年度も皆さんに有効と思われるプログラムを提供いたします。一人でも多くの方が参加されるようご案内いたします。

主催：東京農業大学緑友会（全国）

主管：東京農業大学 東京緑友会

共催：東京農業大学総合研究所 総合研究所研究会「環境緑化部会」

東京農業大学造園科学科・大学院造園学専攻

（造園 CPD 認定プログラム）

- 本年のリカレントスクールは、第1回～第5回 全5回開催されます。

主催は東京農業大学緑友会ですが一般の方々も大歓迎です。

※東京農業大学

今年で127年を迎え、15万余人の校友を擁しています。

こうした校友の中で造園（科）学科の卒業生（約1万人）、または東京農業大校友で造園の仕事に就き、東京に居住もしくは職場をおく者により組織されているのが「東京農業大学 東京緑友会」です。

※年間プログラム及び申し込みは裏ページをご覧ください。

# ◆◆リカレントスクール・造園・2018 年間プログラム◆◆

(造園 CPD 認定プログラム)

## 造園の生業に希望を

第1回	平成30年 9月18日 (火)	「日本の造園建設業を俯瞰する」	(一社) 日本造園建設業協会 常任顧問 東京農大客員教授 高梨 雅明 氏
第2回	10月16日 (火)	「現代園芸・緑化のルーツ」	東京農業大学名誉教授 近藤 三雄 氏
第3回	11月21日 (水)	「起業して経営者を目指す」	(株) ホテルサンバレー 代表取締役会長 東京農大経営者会議会長 新田 恭一郎 氏
第4回	12月18日 (火)	「環境時代の新造園に挑戦して」	(株) 地域環境計画 代表取締役 高塚 敏 氏
第5回	平成31年 1月15日 (火)	「地方を元気にするランド スケープ事業の展開」	(株) 高野ランドスケーププランニング 代表取締役 村田 周一 氏

### ◆スクールの概要◆

- 開催場所 : 東京農業大学 世田谷キャンパス 1号館 1F 131 教室 (予定)
- 開催時間 : 18時30分~20時00分 (受付は18時より)
- 参加費 : ¥6,000 - (緑友会会員) : ¥10,000 - (一般) : 農大生無料
- (遠隔地(東京・神奈川・千葉・埼玉以外)の方は 1講座¥1,500 (一般¥2,500) で受付致します)

### ◆受講の申込み方法◆

- 会場準備の都合上、参加希望者は下記の申込書により事前登録(下記FAX)をお願いいたします。
- 事前登録をしていただければ、毎回の出欠席のご連絡は必要ありません。
- 初回参加時または事前に下記の口座へ会費をお振込下さい。事前に口座振込の方は、当日受付で振込済とお伝え下さい。(お忙しい方はお時間の都合が良い回だけでも、ぜひご参加下さい)
- 東京農大校友で造園業の方はもちろんのこと、一般の方、造園にご興味のある方、また造園 CPD の単位取得目的の方も、ご参加くださいますようお願いいたします。

東京農業大学緑友会 リカレントスクール 造園・2018 受講申込書(造園 CPD 認定プログラム)					
氏名	卒業生・一般		会社名	電話番号	メールアドレス
	S・H	年卒 一般			
	S・H	年卒			
	S・H	年卒			
	S・H	年卒			

※農大卒業生の方は卒業年度を、一般の方は一般に○をご記入ください。尚、用紙は切らずに送信してください。(造園科学科以外の方は学科名も記入下さい。)

・事務局連絡先：東京緑友会 田丸 敬三 TEL 03-3719-4611 FAX：03-3793-1852

(東光園緑化株式会社 内)

口座名：東京緑友会

口座番号：普通 1841480

銀行名：みずほ銀行 浜田山支店(店番184)